

かなざわ せいりょう

金沢星稜大学生が 瀬女 せなにて白山ろく活性化を考えます

- 国土交通省が全国で進めている「道の駅」と大学との交流・連携の一環として、金沢星稜大学と「道の駅」瀬女及び金沢河川国道事務所の3者が連携企画型の実習を実施することになりました。
- この取り組みは、将来の地域活性化の担い手となる人材を育成・確保するとともに、「道の駅」が地域活性化の拠点を目指して進化を遂げるため、「道の駅」と大学がお互いのニーズを確認し、付加価値を創出するための企画・立案等を実施するものです。

【主な実習内容】

- ①「道の駅」瀬女にて商品内容・展示方法調査
- ②「道の駅」瀬女来訪者アンケート調査
- ③「道の駅」瀬女及びその周辺の交通量調査
- ④「道の駅」瀬女周辺や観光スポットの探索調査
- ⑤白山を中心とした地域振興調査

【調査担当者】

金沢星稜大学経済学部 青木ゼミナール2年(22名)、新ゼミナール3年(17名)【予定】

【スケジュール】

8月28日(月)～29日(火)の2日間に現地調査を行います。

- ・28日(月) 現地調査 13:30頃～17:00頃
- ・29日(火) 現地調査 9:30頃～12:00頃

【報道関係の皆様へ】

当日取材をされる場合は、28日(月)13:30に「道の駅」瀬女にお集まりください。

「道の駅」瀬女の住所 : 〒920-2331 石川県白山市瀬女^{ほくせん} 163-1^{せとら}

※なお、取材時間・場所に関して個別にご要望がある場合は、事前に下記の 金沢河川国道事務所【問い合わせ先】まで、ご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】

●実施内容に関する問合せ

- ・金沢星稜大学経済学部 教授 あおき たかし 青木 卓志
TEL:076-253-3924(代表)
- ・一般財団法人 白山市地域振興公社 地域振興課 参事 かとう ひでまさ 加藤 秀正
TEL:076-272-1116

●制度に関する問合せ

- ・金沢河川国道事務所 建設専門官 はたなか こうじ 畠中 拓治
かなざわ さいねん
金沢市西念4丁目23番5号
TEL:076-264-9918(道路管理第二課直通)FAX:076-233-9632

「道の駅」瀬女と金沢星稜大学との連携

参考資料①

【調査実習内容】

①「道の駅」瀬女にて商品内容・展示方法調査

商品内容、展示方法等について現状を把握し、若者目線から、どのような商品をどのような配置とすれば手にとっていただけるか等についての分析を行う。

②「道の駅」瀬女来訪者アンケート調査

「道の駅」立ち寄り者の属性をアンケート調査から把握し、また交通手段についても把握することにより、「道の駅」利用者に関する分析を行う。

③「道の駅」瀬女及びその周辺の交通量調査

「道の駅」瀬女及びその他の交通分岐点において、交通量調査を行い、交通の流れから「道の駅」瀬女の来訪車等について分析を行う。

④「道の駅」瀬女周辺や観光スポットの探索調査

「道の駅」瀬女周辺あるいは他の観光スポットにおいてSNS等の投稿で見栄えのある写真を撮ることにより、若者の集客スポットの把握につながる調査を行う。

⑤白山を中心とした地域振興調査

2017年の白山開山1300年^(※1)を契機に、白山振興の視点から白山市や「道の駅」瀬女のPR手法についての調査検討を行う。



昨年度の「道の駅」すずなり
アンケート調査状況



昨年度の「道の駅」狼煙
アンケート調査状況



「道の駅」瀬女

※1 白山開山1300年

富士山、立山とならび「日本三名山」の一つに数えられる白山に越前の僧・泰澄(たいちょう)が初めて登った養老元年(西暦717年)からから1300年の時を迎えます。

「道の駅」と大学の連携について

- 「道の駅」における大学との連携、受入体制を整備し、若者の実習や交流の場として活用。
- 地域の魅力の集まる「道の駅」と、観光学等を学ぶ若者の交流により、**新たな価値の創造**を図り、観光・地域づくりを担う**将来の人材育成**や**地方創生**にも寄与。
- 就労体験型と連携企画型の2タイプを実施。

実施イメージ



※全国「道の駅」連絡会と国土交通省が連携して双方のニーズをマッチング

実施のメリット

＜大学のメリット＞

- **道の駅は、地域の資源が集中し、地方が直面する課題が明確であり、学習するフィールドとして最適**

＜「道の駅」のメリット＞

- **若者ならではの視点、若者の元気による実行力のある企画の実施**
- **SNSや口コミなどを活用した情報発信**

就労体験型と連携企画型について

項目	就労体験型	連携企画型
期間	夏期休暇を活用した 概ね2週間 以上の長期宿泊型を想定	通年の授業 の中での通いを想定
受入学生	全国 の大学を想定	道の駅 近傍 の大学を想定
受入人数	学生個人単位	ゼミ単位 (少人数～10名程度のグループを想定)
スケジュール	<p>基本協定の締結 → 大学への受入「道の駅」の提示 (～4月) → 学生の派遣希望聴取 (4～5月) → 学生と「道の駅」のマッチング → 就労体験実施 (7～9月)</p>	<p>大学「道の駅」のニーズ把握 → 大学と「道の駅」のマッチング → 調整が整い次第、実習実施</p>